



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月12日
上場取引所 大

上場会社名 三協フロンティア株式会社
コード番号 9639 URL <http://www.sankyofrontier.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 長妻 貴嗣
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 端山 秀人
四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 04-7133-6666

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	17,746	△22.2	2,506	△43.1	2,584	△41.2	1,550	△31.7
24年3月期第3四半期	22,822	—	4,407	—	4,396	—	2,270	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,548百万円 (△31.7%) 24年3月期第3四半期 2,265百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	69.45	—
24年3月期第3四半期	102.88	—

(注) 平成24年3月期より連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	38,419	19,489	50.7
24年3月期	35,312	18,717	53.0

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 19,489百万円 24年3月期 18,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	13.75	—	16.25	30.00
25年3月期	—	15.00	—	—	—
25年3期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 平成24年3月期第2四半期末配当金には特別配当が7円50銭、平成24年3月期末配当金には特別配当が10円含まれております。

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	△16.2	3,600	△27.2	3,600	△26.6	2,000	△19.0	89.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	23,356,800株	24年3月期	23,356,800株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,122,502株	24年3月期	953,501株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	22,322,626株	24年3月期3Q	22,073,954株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、海外経済の減速や歴史的な円高を背景とした輸出の減少、エコカー補助金終了の影響等を受け落ち込んだものの、新政権による景気回復策への期待感などにより、円安へ転換するなど、回復の兆しが見えております。一方で、日中関係の悪化による輸出減少、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要とその後の反動減が懸念されるなど、不透明感はぬぐえません。

ユニットハウス業界におきましては、復興需要を受け、当初想定された速度ではないものの、東北地方を中心に震災復興の公共事業等や民間の建築等に伴う需要が増加しており、また設備投資の持ち直し等により関東地方を中心に需要もゆるやかに回復してきております。

このような情勢のなか、当社グループは、震災復興関連工事に伴う仮設現場事務所や仮設施設、被災された方の倉庫や仮事務所など、被災地域の需要増加に優先的に対応する等、震災復興に全力で取り組んでまいりました。

また、継続して取り組んでおります展示販売場やトランクルーム等の販売ネットワーク拡充についても、計画に沿っておおむね順調に進捗しており、当第3四半期連結累計期間レンタル料収入は10,057百万円(前年同期比13.2%減)、当第3四半期連結累計期間製品売上高は7,542百万円(前年同期比30.9%減)となりました。なお、前年実績に東日本大震災の仮設住宅建設の売上高が含まれているため、前年同期比は減少となっておりますが、当期の計画との比較ではおおむね順調な推移となっております。

その他の事業につきましては、当第3四半期連結累計期間売上高は146百万円(前年同期比56.2%減)となりました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間売上高は17,746百万円(前年同期比22.2%減)となりました。

利益面におきましては、営業利益2,506百万円(前年同期比43.1%減)、経常利益2,584百万円(前年同期比41.2%減)、四半期純利益1,550百万円(前年同期比31.7%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に対し3,106百万円増加し38,419百万円となりました。変動の大きかった主なものは、レンタル資産の増加3,086百万円、土地の増加1,091百万円、たな卸資産の増加392百万円、売上債権の増加916百万円、現金及び預金の減少3,326百万円などであります。

負債の合計額は、前連結会計年度末に対し2,334百万円増加し18,929百万円となりました。変動の大きかった主なものは、短期および長期借入金の増加4,644百万円、未払法人税等の減少2,069百万円などであります。

純資産の合計額は、前連結会計年度末に対し771百万円増加し19,489百万円となりました。自己資本比率は50.7%となっており、健全な財務体質を保っております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月30日の「業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)の決定及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ8,382千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,337,993	2,011,215
受取手形	884,332	1,433,820
営業未収入金	2,621,058	3,062,194
売掛金	1,202,079	1,127,589
販売用不動産	17,964	17,964
商品及び製品	686,364	735,208
仕掛品	310,283	471,150
原材料及び貯蔵品	914,125	1,096,592
その他	723,576	618,885
貸倒引当金	△39,274	△40,616
流動資産合計	12,658,504	10,534,004
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産(純額)	11,247,041	14,333,574
建物(純額)	1,288,495	1,991,577
土地	8,169,638	9,260,888
その他(純額)	1,110,142	1,382,250
有形固定資産合計	21,815,317	26,968,291
無形固定資産	184,664	190,924
投資その他の資産	653,713	725,819
固定資産合計	22,653,695	27,885,035
資産合計	35,312,200	38,419,039
負債の部		
流動負債		
支払手形	353,927	283,936
買掛金	4,459,664	4,581,786
短期借入金	1,558,000	4,708,000
未払費用	2,075,103	1,853,665
未払法人税等	2,412,678	343,603
賞与引当金	333,053	167,663
役員賞与引当金	19,500	—
その他	2,033,233	2,065,267
流動負債合計	13,245,161	14,003,923
固定負債		
長期借入金	2,504,000	3,998,000
退職給付引当金	447,774	497,332
役員退職慰労引当金	168,091	175,779
環境対策引当金	15,569	15,569
資産除去債務	162,588	190,093
その他	51,717	49,150
固定負債合計	3,349,740	4,925,923
負債合計	16,594,901	18,929,847

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,545,450	1,545,450
資本剰余金	2,775,491	2,776,663
利益剰余金	14,656,166	15,508,809
自己株式	△233,256	△307,033
株主資本合計	18,743,850	19,523,889
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77	△141
為替換算調整勘定	△32,868	△34,555
その他の包括利益累計額合計	△32,791	△34,697
新株予約権	6,240	—
純資産合計	18,717,299	19,489,192
負債純資産合計	35,312,200	38,419,039

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	22,822,077	17,746,005
売上原価	13,737,585	10,377,589
売上総利益	9,084,492	7,368,415
販売費及び一般管理費	4,676,652	4,862,180
営業利益	4,407,840	2,506,235
営業外収益		
スクラップ売却収入	21,718	19,701
保険返戻金	10,378	126,238
その他	28,193	17,100
営業外収益合計	60,290	163,040
営業外費用		
支払利息	50,463	52,541
支払手数料	9,034	21,293
その他	11,653	10,844
営業外費用合計	71,151	84,679
経常利益	4,396,979	2,584,596
特別利益		
新株予約権戻入益	52	5,980
特別利益合計	52	5,980
特別損失		
減損損失	20,110	—
固定資産除売却損	21,495	20,541
会員権評価損	510	—
貸倒引当金繰入額	10,895	—
特別損失合計	53,011	20,541
税金等調整前四半期純利益	4,344,020	2,570,034
法人税、住民税及び事業税	2,160,125	872,295
法人税等調整額	△87,054	147,527
法人税等合計	2,073,071	1,019,822
少数株主損益調整前四半期純利益	2,270,948	1,550,211
四半期純利益	2,270,948	1,550,211

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,270,948	1,550,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,035	△219
為替換算調整勘定	△4,588	△1,686
その他の包括利益合計	△5,624	△1,906
四半期包括利益	2,265,323	1,548,305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,265,323	1,548,305

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。